

広報

くにみ

No.288

1997

6




平成9年6月15日……………



5月18日、大木戸小の春の運動会が開かれました。お父さんやお母さんはもちろん、季節保育所の園児たちも一緒に参加する運動会です。校庭の炬火台に灯された「あつかしの火」が、元気に走り回る子どもたちを見守ります。元気いっぱい、赤勝て、白勝て…。

元気
いっぱい





一緒にいたいから……在宅介護

お年寄りの介護には、自宅で家族が世話をする在宅介護と老人ホームなど老人福祉施設が行なう施設介護の二つがあります。今回は、在宅介護を支える在宅介護支援センターと寝たきりのお年寄りを自宅で介護している二つの家族、そしてシルバー人材センターの会員として元気に活躍している二人を取り上げました。

老いは、だれにでもやってきます。

思い出がいっぱい染み込んだ自分の家で、家族と一緒に一日をゆつたりと過ごせる老後は幸せです。

私たちは老いをどのように迎えたいのでしょうか。どうしたら家族は、老いてゆく父母の支えになれるのでしょうか。

家族との何げない日々の中に、その答えが見つかります。

元気なときも

臥ふせったときも



困ったときは
いつでもどうぞ

国見町在宅介護支援センターが オープン

国見町が公立藤田総合病院に運営を委託する国見町在宅介護支援センターの業務が、四月一日から始まりました。

在宅介護支援センターは、国見町老人保健福祉計画に基づいて国見町が開設備を進めてきたもので、二十四時間対応の在宅介護の相談や保健福祉サービスの調整にあたります。

四月三十日、センター前のテラスで富永町長は「町の老人福祉事業が、また一つ充実しました。老後を家族と一緒に過ごしたいという願いを支えていきたい」とあいさつし、オープンを祝いました。

朽木渉所長（公立藤田病院）のほか看護婦やソーシャルワーカーを中心に、夜間・休日の対応にもあたっています。



在宅介護支援センターでは看護婦や看護の専門職員が、24時間体制で、寝たきりのお年寄り介護をしている方の困りごとを受け付けています。そして、最善の解決策を家族と一緒に探し、介護をする人やされる人が安心して毎日を過ごせるようなお手伝いをしています。

寝たきりのお年寄りに対する福祉サービスはさまざまです。医師や看護婦が自宅を訪問して診察をする訪問医療、ホームヘルパーの派遣や移動入浴サービス、保健婦が訪問する訪問指導、そして施設にお年寄りを一時的にあずかるショートステイ事業などがあります。私たちは、これらの中からその家庭に一番良い方法を探し出し、紹介し、関係機関に働きかける連絡調整の役目を担っています。

家庭での介護はたいへんです。介護をしている人が、体力的に、精神的に参ってしまわないように、そういう人たちの心のお世話もしたいと考えています。心配ごとがあったら、自分の心に仕舞い込まずに気軽においでください。ささいなことでもかまいません。「こんなこと他人に話せない」とか、「笑われるんじゃないか」とか思わないでください。秘密は守りますし、必ず手助けできると思います。また、支援センターには、寝たきりの方のパジャマや防水シート、床ずれ防止用のマット、ベッドなど、介護用品も展示してあります。

支援センターは公立藤田総合病院内にありますから、買い物にきたときや病院に薬を取りにきたときにも、ちょっとのぞいてみてください。

ひとりで
悩まないで

菅野 智子さん
(看護婦)
林部 裕樹さん
(ソーシャルワーカー)



子どもの役目ですから…

村上 邦男さん・ミツ工さん

去年の六月に脳梗塞の発作で倒れ、それからずっと寝たきりです。入院したばかりのころは、私たちが一緒に泊まり込んで様子を見ていましたが、モモが最盛期のときはたいへんでした。本人も入院が嫌だったんですね、先生や看護婦さんに話しかけられても知らんぷりでした。そのうえ、病室からちよつとでも家族の姿が見えなくなると心細くなるんでしょうか、泣き出すこともありました。

退院できたときは、家族みんながほつとしました。自宅での介護がどんなにたいへんで、入院しているときの母の様子を見ているから、施設にお願いしようとは思いません。私たちが介護できる間は、世話をしようと思っています。それが私たちの子どもの役目ですから。

ホームヘルパーさんのお世話にはなっていないませんが、紙おむつをいただいていますし、エアマットや移動入浴サービスも受けています。特に、入浴サービスは料金が安くなったので、月に三回利用しています。とても助かっています。

ショートステイ事業

寝たきりのお年寄りを介護している年代で一番多い、50歳代の女性です。これらの人の中には、介護疲れで寝込んでしまう人もいます。また、仕事やケガなどで自宅介護ができない場合があります。こんなときにお年寄りを一時的に老人福祉施設にお預かりするのがショートステイ事業です。あつかし荘や梁川ホームなどで受け入れています。



ホームヘルプサービス事業



国見町の5人のホームヘルパーは、寝たきりのお年寄りの家庭を訪問して、おむつの交換をしたり、体を拭いてあげたり、介護をしている家族の心配ごとを聞いたりして、介護のお手伝いをしています。また、ひとり暮らしのお年寄りも訪問し、掃除や買い物などのお世話もしています。5人のヘルパーが受け持っているお年寄りは約70人です。

国見町の

在宅介護

支援事業

在宅介護を応援する事業のうち、主な事業八つを紹介いたします。



母も幸せ そして私も

曳地 展子さん

母が倒れたとき掛かりつけの先生に、「お母さんは、もう歳だからなあ」と言われました。それがとてもさびしくて、切なくて、医師に見放されたのかな、とまで思いました。「自営

業なんだし、家のことは私がする。あなたは今の仕事を続けなさい」と言ってくれた母が倒れたんです。私は会社を辞めました。だから母を施設でお世話してもおおうとは思いません。私ができるようになったらそうするかもしれないけど、元気な間はしっかり世話をしようと思っっています。それに何よりも母がこの家にいたいはずですよ。

私の家では、ホームヘルパーさんの派遣と紙おむつ、移動入浴車それにショートステイをお願いしています。ヘルパーさんには、介護の方法や困っていることなどを気兼ねなく尋ねられるので心強いです。また、ショートステイは、母以外の家族を大切にしたいと思うときに利用させてもらっています。私には母以外にも大事にしなければならぬ家族がありますから。

この前、母が「背中がかゆい」と言うので掻いてやりました。そしたら「ああ、いいなあ」と、本当に気持ち良さそうに言いました。たったこれだけのことなのに、私まで幸せな気分になりました。

日常生活用具給付事業

寝たきりのお年寄りが気持ちよく生活できるように、また、介護をしていく家族の手助けになるような介護用品を貸し出したり給付したりしています。貸し出しているものには、ハンドル操作で楽に上半身を起こせる特殊ベッド、床ずれ予防用のエアマット、車イスなどがありません。また、紙おむつは毎月、ホームヘルパーが自宅までお届けしています。

訪問医療・訪問指導

寝たきりのお年寄りの通院は困難です。そこで、保健師や医師が、寝たきりのお年寄りの健康状態をチェックするために家庭を訪問しています。訪問医療は、家族の希望に基づき医師と看護婦が家庭を訪問して診察をします。また、保健師が担当する訪問指導は、血圧測定や食事の相談、床ずれ予防など、寝たきりのお年寄りの介護全般についての相談を行っています。

介護教室

介護には体力とコツが必要です。社会福祉協議会が行う介護教室に参加して、介護の基礎知識と技術を学んでください。昨年度は、お年寄りや障害者を抱える家族と介護に関心のある43人が受講しました。5回にわたって、寝たきりにさせない介護のポイントや介護の実技、お年寄りに合った食事づくり、老人福祉施設の視察などを行いました。



移動入浴車派遣サービス



寝たきりのお年寄りは、ちょっと油断をすると床ずれができてしまいます。お年寄りの体を清潔に保つには入浴が一番ですが、家庭での入浴はたいへんです。そこで、寝たきりのお年寄り専用の移動入浴車が希望家庭を巡回しています。この利用料金を4月から引き下げました。1か月単位で、1回目が無料、2回目が2,000円、3回目以降がそれぞれ3,000円となりました。



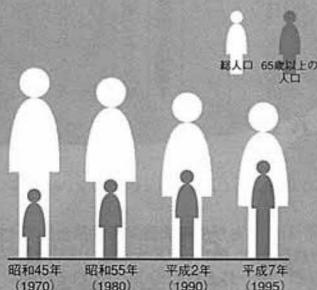
自分の体に聞きながら

小紫 実さん

私は、体を使う仕事が好きなんです。シルバー人材センターができる前から老人クラブの奉仕作業に参加していたので、除草作業は慣れているんです。この作業は一年で一番良い気候なので仕事にも精が出ます。ただ、暑い夏の時期の除草作業はちよつとたいへんですから「きついな」と思ったら半日で止めるようにしています。自分の体に聞きながら仕事をしています。

仕事をすれば賃金がいただけます。でも私の場合、家族もいますし、年金もいただいていますから生活は大丈夫。金銭の問題じゃないんです。仕事に來れば仲間がいます。仲間は身内みたいなものです。仕事をしながら話をすることも楽しみの一つです。それに、怠けていれば会社から次の仕事は頼まれません。一生懸命に、ていねいに仕事をすれば、また仕事を回してくれます。指名までしてもらえます。私たちの仕事振りをきちんと評価してくれているのだと思うと、もつとしっかりやろうと思うようになります。何よりも、健康で働けることが一番うれしいことです。健康な間は外に出て、社会奉仕をしようと思っています。

国見町の総人口と 65歳以上の人口の推移



国見町シルバー人材センター

国見町のシルバー人材センターは、平成7年9月に設立されました。人生80年時代といわれる長寿社会を迎え、元気なお年寄りの雇用の安定や社会参加を援助し、お年寄りの経験や技能を社会に還元しながら生きがいを見い出してもらおうと設立されたものです。

平成12年度には、国見町の65歳以上のお年寄りの割合が4人に1人になると予想されています。性別に関係なく、健康で、働く意欲のあるお年寄りや特殊技能を持ったお年寄りに、一時的あるいは短期的な労働の機会を確保し提供する母体がシルバー人材センターです。

設立当時の会員数は54人でしたが、今年5月には114人に増えました。平成8年度の受注件数は約200件、就労延べ人員は2,500人、配分額は1,030万円になりました。また、今年7月には、県内の求人・求職情報の調整や技術講習会などを行う福島県シルバー人材センター連合会（仮称）が設立されます。



ちよく は

水 稲 直 播 栽 培

今年はヘリコプターで

昨年から本格的な取り組みが始まった水稲の直播栽培は、二年目を迎えた今年も県内各地で行われました。国見町では、ほ場整備事業が進められている泉田地区の水田で行われました。現在行われている田植機による稲作の労力とコストを削減しようとするため、無人ヘリコプターによる散播のほかに、代かき後に播種する「湿水直播」や耕起後にドリルシータなどで播種する「乾田直播」があります。

四月二十四日、水稲の直播栽培の播種が行われました。これは、昨年に続く二度目の取り組みです。

今年、三月末に発足した泉田水稲直播組合（佐藤庄平組合長）と国見町、福島県伊達地域農業改良普及センターが、ほ場整備事業で整備された泉田地区の水田約九・五^{ヘクタール}に、二機の無人ヘリコプターで種もみ約三百四十^{キログラム}を散播しました。昨年は、播種機による条播でしたが、今年ではほ場整備で水田の面積が増えたことや、より省力化を進めるために無人ヘリコプターによる散種になりました。

今年に入って県内初の作業だったため、町の関係者をはじめ、リマスコミ関係者も多数訪れ、熱心に作業を見つめていました。

直播栽培…

直播栽培は、規模拡大や労力、コストの削減や新食糧法対策として稲作農業の収入安定と米の需要変動への対応を図るための栽培方法の一つです。発芽促進剤などをコーティングした種もみを直接、田にまくために、育苗作業などの手間を省くことができます。国見町では昨年、試験的に導入しています。平成10年度までは、直播栽培をす

ると直播面積の15%が生産調整実施面積として実績算入されるほか、県から10^{ヘクタール}当たり4,000円、町からヘリコプター借上料2,500円がそれぞれ助成されることになっています。また、直播栽培には、無人や有人ヘリコプターによる散播のほか、代かき後に播種する「湿水直播」や耕起後にドリルシータなどで播種する「乾田直播」があります。



草もおいしい 環境もね!!

町営^{ぼく}牧^や野が開牧

良質の牧草、 高品質の牛

昭和38年6月、29頭の牛の放牧で始まった国見町営牧野は、今年35周年を迎えます。繁殖牛の飼育が目的の組合です。

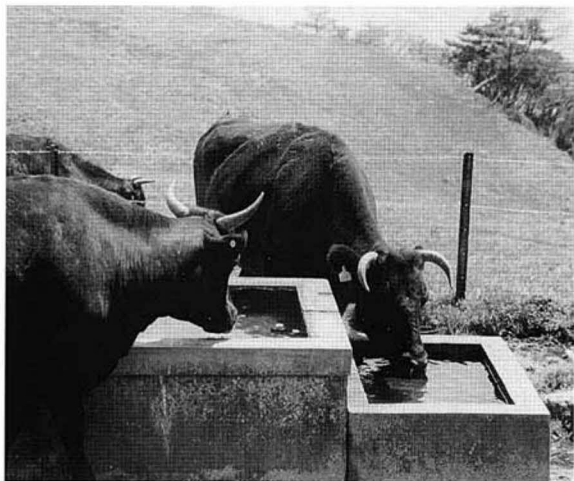
むかし、牛は農家になくはならないものでした。牛は田畑を耕す貴重な労働力でしたし、乳牛は乳も恵んでくれました。大切に世話をしたものです。時代が変わって、今、町営牧野に放牧されている牛は約70頭です。牛たちは良い草が豊富にあるため丈夫に育ちます。足腰も強くなりますし、病気もありません。牛肉の輸入自由化に対抗するため、高い付加価値と、いかに経費を削減して良質の牛を市場に出すかが私たちの腕の見せどころです。

ここ数年、町営牧野に通じる林道の改良などを実施してくれた町には、心から感謝しています。今後も、経費を削減しつつ、高品質の和牛を供給し続けていきたいと思えます。



国見町営牧野利用組合長

高橋 友義さん



昨年秋から閉牧していた国見町営牧野が五月十二日、開牧しました。

町営牧野の牧草地で行われた開牧式には、高橋友義国見牧野利用組合長や富永町長など関係者約四十人が出席しました。高橋組合長が「私たちの組合は今年三十五周年を迎えます。牛肉の輸入自由化で、和牛の価格も低迷し、市場相場も芳しくありませんが、自然の草で育てた牛は貴重です。これからも和牛の改良を進めながら、優良牛の生産牧野としての役目を果たしたい」とあいさつ。また、来賓と

して出席した富永町長は「三十五周年を迎えた組合の関係者の努力に心から敬意を表します。この牧野には、良い牧草と環境がそろっています。コストを抑えた上手な畜産経営を進めながら良質の牛を育ててください。秋の開牧時には、丸々と太った牛たちが無事に家へ戻るよう祈ります」と祝辞を述べました。町営牧野は面積が約六十四ヘクタールで、国見町と宮城県白石市にまたがる馬頭山に広がる牧草地です。町内の畜産農家が管理、運営する国見牧野利用組合が管理、運営しています。



▲大木戸小

大木戸小の田植えは五月二十一日に行われました。今年は一保護者会に子どもたちの米づくりを応援する水稲特別班ができ、子どもたちは、強力な専門家に助けられながら田植えから稲刈りまで、一年を通した米づくりを体験します。

田植えをした水田は高橋一美さんから借りた水田で、面積は四畝です。田植えは、四年生以上の子どもたち全員が担当しました。一年生から三年生までの子どもたちは、お兄さんお姉さんたちの応援です。この日は曇り空で、田んぼの水もちよつぱり冷たくいじわるでした。それでも子どもたちは、高橋さんやお父さんたちに教えてもらいながら、楽しい田植えを経験しました。

田植えは大木戸小が行っているコース別体験学習の一つです。稲刈りまでの間、子どもたちは稲の成長を観察します。そして秋にはみんなで刈り取りをして、もちつき大会を行う予定です。

お米が
たくさん
できます
ように

大木戸小学校（渡辺海嶽校長）と小坂小学校（堀江通校長）の子どもたちが、田植えを体験しました。秋にはたくさんお米ができますように…。

▲小坂小



小坂小の子どもたちも毎年、斎藤実さんの水田四畝を借りて米づくりを行っています。今年五月十二日に児童全員で一生懸命に田植えをしました。

五月十六日には体育館で「さなぶりの集い」が開かれ、佐藤秀樹くんが「米づくりの苦労が身にしました。去年よりもたくさんお米ができればいいなあ、と思います」と感想を述べました。また、富永町長は「お米の作り方を知らない人が増えていきます。昔、お米はお金と同じです。食べるときも残さず食べないとしかられました。自分たちで田植えをし、農家の苦労を体験することはすばらしいことです」と子どもたちを励ました。

稲について学習したことを発表しあつた後、みんなで楽しい昼食をとりました。



中国・無錫市と交流協定

中国・江蘇省無錫市郊外区の訪日団が国見町を訪れました。友好交流協定の締結や町内の企業、小学校などを視察をしました。

国見町を訪れたのは、成錫森区長をはじめとする二十一人です。五月十四日、福島市内のホテルで国見町主催の歓迎レセプションが行われ、富永町長と胡棟鎮人民政府の邵銓偉鎮長が友



「ニイハオ」

「こんにちは」



無錫市ってどんなところ？

中華人民共和国・江蘇省南部にある都市。大運河があり、上海市と南京市間の鉄道に沿って発展した交通と経済上の重要な拠点都市でもあります。また、中国有数の米、絹織物市場にもなっています。人口は約90万。



好交流協定の覚書を取り交わしました。
訪日団一行は十五日、町役場会議室で国見町の地勢や産業の概要説明を受けました。

「長旅でお疲れでしょうが、町内を視察しながら、十分にこの町を楽しんでいってください」という富永町長のことばに成区長は「交流の機会を与えてくださって心から感謝しています」と返礼のあいさつをしました。この後、大岩機器工業所国見工場と森江野小学校、観月台文化センター、桃と生花の生産農家などを視察しました。

大岩機器工業所国見工場を訪れた一行は、社員の説明に聞き入り、熱心に製造作業を見つめ、また、森江野小学校ではパソコンの授業にも興味を示していました。団員の一人は「日本の小学校は設備が整っているし、質の高い教育をしている」と話していました。

団員は、五月下旬まで日本に滞在し、見聞を広めました。



0-157にで用心!!



保健だより

保健増進係 ☎(85)2783

*** 育児教室 ***

該 当 乳 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成9年1月～2月生まれの乳児	8月5日(火)	午後1時30分～2時	親月台文化センター 第1和室

《おかあさんへ》

身長と体重の測定、離乳食、予防接種などについてのお話です。
母子手帳を忘れずに!

*** 乳児健診 ***

該 当 乳 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
3か月児 (平成9年4月生まれ) 9か月児 (平成8年10月生まれ)	8月28日(木)	午後1時30分～2時	親月台文化センター 第1和室

《おかあさんへ》

医師の指導、身長と体重の測定、調乳のしかた、離乳、家族計画などについて。
母子手帳を忘れずに!

*** 第1期3種混合予防接種 ***

(百日せき・ジフテリア・破傷風)

● 初回接種 ●

平成7年4月2日～平成8年9月30日生まれの幼児
(平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの幼児
で未接種または1回のみ接種幼児も該当します。)

● 追加接種 ●

平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの幼児
(平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの幼児
で追加接種、未接種の幼児も該当します。)

初回接種とは、3週間から8週間間隔で3回接種を受けることをいいます。また、追加接種とは、初回接種後12月から18月の間に1回接種を受けることをいいます。

《おかあさんへ》

- ・接種該当者には、個別に通知をします。また、該当幼児より早く生まれた幼児でも生後90日までなら接種が可能です。
- ・第1期未接種の幼児は、7月25日までに保健増進係へお問い合わせください。
- ・初回接種と追加接種が3種混合予防接種第1期となります。
- ・第2期の接種は、小学6年生になったときに行います。

子宮がん検診

30歳以上の女性を対象に子宮がん検診を行います。回覧で検診受付をしますから、受診希望の方は、お申し込みください。

・期間…7月10日から8月29日

・場所…公立藤田総合病院

(婦人科外来)

*申し込みされた方には、個別に通知します。

今後の予定

- * 1歳6か月健診 (9月18日)
- * 3か月、9か月乳児健診 (9月25日)
- * 献血 (9月30日)



募集

税務職員

(税務大学校生) 募集

人事院・国税庁では、国家公務員Ⅲ種(税務)試験による職員を募集しています。

★受験資格

昭和五十二年四月二日から昭和五十五年四月一日までに生まれた者

★試験の程度

高校卒業程度

★申込受付期間

六月二十五日(水)から七月二日(水)まで

★申込先

希望する受験地の人事院地方事務局

★受験日・試験内容

・第一次試験(教養・適性・作文)：九月七日(日)
・第二次試験(人物・身体検査)：十月十六日(木)から二十三日(木)までの間の一日

★合格発表

・第一次：十月十三日(月)
・第二次：十一月十四日(金)

★問い合わせ

福島税務署 総務課

☎(34) 3121

障害をもつ方のための

職業講習(OA講習)生募集

福島障害者職業センターでは、障害者のための職業講習会を開催します。

★内容

ワープロやパソコンなどの基本的な技能や知識について

★期間

・第三期：七月十四日(月)から八月一日(金)
・第四期：九月十六日(月)から十月六日(月)
・第五期：十月二十七日(月)から十一月十四日(金)

★対象者

・障害者を雇用している事業主
・障害者にワープロやパソコンの技術を身につけさせたい人

★定員

それぞれ四人程度

★費用

無料

★問い合わせ

福島障害者職業センター

★問い合わせ

☎(22) 2230

統計グラフコンクール

作品募集

福島県統計調査課では、小学生以上のみさんから統計グラフを募集しています。

★応募資格

小学校三年生以下の児童の部、小学校四年生以上の部、中学生の部、高校生の部、一般の部、パソコン統計グラフの部

★課題

課題は各部とも自由。ただし、小学校三年生以下の部については、児童が観察した結果をグラフにしたものとしします。

★用紙の大きさ

紙質・色彩大きさはB二判、紙質、色彩は自由。

★合作の人数

一作品につき三人以内

★締切日

九月四日(木)

★問い合わせ

福島県 統計調査課 ☎(21) 7150

お忘れなく

児童手当の現況届

児童手当を受けている方は、毎年六月中に児童手当の現況届を提出しなければなりません。この届は、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。この届がないと、六月分以降の手当が受けられなくなり、六月分以降の手当が受けられなくなり、六月分以降の手当が受けられなくなる可能性があります。なお、該当者には通知を差し上げますから、期日までに届出を済ませてください。

★問い合わせ

保健福祉課 福祉係

☎(85) 2793

クリーンアップ作戦
7月6日(日)

ご協力
お願いします

★問い合わせ 建設課 維持管理係 ☎(85)2972



NHKラジオ体操見大会

8月5日(火) 午前6時
園児町上野台運動公園総合運動場
(雨のときはグリーンアリーナ923)

★問い合わせ 生涯学習課 体育係 ☎(85)2676

おとうさんおかあさん
悩まないで!

福岡県中央児童相談所では、子どものいろいろな問題について、家庭や学校の相談に応じ、調査や診断、児童本人や保護者に適切な援助を行う相談会を実施しています。この相談会は、定期相談会と巡回相談会の二つがあります。

★相談内容

養護、保健、肢体・視覚・言語発達・心身障害、精神薄弱、自閉症、触法行為、性格行動、しつけ、不登校など

★相談従事職員

医師、児童福祉士、相談調査員

員、心理判定員で構成するチーム

★定期相談会

日時 毎月第三火曜日
会場 福岡県中央児童相談所

★巡回相談会

・第一回 九月八日(月)
日時 十一月十日(月)
・第二回 保原町中央公民館
日時 十一月十日(月)
・会場 桑折町民会館
★相談申込・問い合わせ
保徳福祉課 福祉係
☎(85)2793

7月の心配ごと相談

4日(金) 三瓶 茂さん 小西帽子さん
15日(火) 佐久間巖さん 葉瀬貞子さん
25日(金) 武田 勲さん 高野時子さん
場所 役場(2階)相談室
時間 午前9時～正午

人口と世帯

人口 5月1日現在
男 5,578人(-17)
女 5,987人(-21)
計 11,565人(-38)

出生 5人 死亡 13人
転入 30人 転出 60人

世帯 3,127世帯(+3)

観月台
文化情報

問い合わせ●●●
生涯学習課 文化振興係 ☎(85)2676

〈一般図書〉

新ゴーマニズム宣言
神々との遭遇
堂々 日本史
花の百名山
日暮れ竹河岸
レキシントンの幽霊
乾坤の夢
にんげん番の市
海の時計
少年H

新しい本が入りましたよ

〈児童図書〉

町の水族館 町の植物園
みんなで遊ぼう
野の花 道ばたの草
森へ
地球はえらい!
ネコ
ムクドリの子育て日記
ラブ通りの人びと
ヒエログリフで遊ぼう
雪の上のなぞのあしあと



少年劇場 「乞食と王子」

6月28日(土)

小さな乞食のトムは、ロンドンのお城の近くで捕まってしまう。トムが牢屋に放り込まれようとしたとき、エドワード王子に助けられます。王子の部屋でごちそうを食べながら、それぞれの服を取り替えてみます…。

午前10時30分開演
小学生以上 500円

全席自由

♡結婚おめでとう

●誕生おめでとう

お子さん

保護者

佐藤美星さん 朋浩さん・広美さん (築館)

齋藤理奈さん 喜弘さん・ひろ美さん (並柳)

浅野勝也さん 康弘さん・美枝子さん (滝山)

おくやま申し上げます

石川知藏さん 94(貝田)

鈴木アキノさん 74(川内)

秦晋子さん 86(本町)

速藤ハルイさん 87(第二)

安達局子さん 64(滝山)

渡邊甫さん 79(源宗山東)

六戸三郎さん 76(第一)

(5月20日届出分まで)



一年の学習に意欲

阿津賀志学級

平成九年度の阿津賀志学級の開講式と交通安全大学証交付式は五月八日、観月台文化センターホールで二百三十八名の学級生が出席して行われました。式では、阿津賀志学級の歌に続き、富永町長から励ましのことばがありました。その後、新入生三十六名の代表、本田幸吉さんに交通安全大学証が手渡されました。今年の学級生は二百九十三名で、相変わらずのマンモス学級となりました。学習内容も講話、実技、見学、栽培など、四十回ほどの講座が計画されています。

式終了後、記念講演として、東和町教育委員会の今江忠治先生から「生きがいと健康」という題で、約一時間の講話がありました。先生の体験をもとにしたお話で、体を休めたりユーモアを交えたり楽しいお話でした。また、この日は阿津賀志学級生全員にアサガオの種が配られました。八月八日の展示会で大切に育てることになっています。

式終了後、記念講演として、東和町教育委員会の今江忠治先生から「生きがいと健康」という題で、約一時間の講話がありました。先生の体験をもとにしたお話で、体を休めたりユーモアを交えたり楽しいお話でした。また、この日は阿津賀志学級生全員にアサガオの種が配られました。八月八日の展示会で大切に育てることになっています。

く、よさを認め合う前向きな発想をすること、相手の気持ちを受け入れることが大切であるなどのお話でした。最後に、手話で「ふるさと」の歌を合唱して、なごやかな雰囲気の中で第一回の学習会を行うことができました。

成人学級

成人学級では五月九日に平成九年度の開講式を行いました。本年度の学習の基本的な進め方を「自分から進んで主体的に学習しよう」と確認し、年間十二回の学習内容について話し合いました。

子育て教室

公民館が主催する家庭教育事業「子育て教室」の開講式が、教室生二十三名と保育ボランティア十七名が参加して、五月十六日に行われました。初めに、斎藤教育長から「子育ての大切さを心に刻みながら、楽しく有意義な学習になるようがんばってください」との励ましのことばをいただきました。続いて教室生を代表して、富永晃子さんが「ボランティアや公民館の方々にお世話になりながら、子育ての基本をしっかりと学び、日々の子育てに役立てたいと思います」との決意が述べられました。

大浪公民館長のあいさつの後、斎藤教育長の祝辞、年間学習計画の説明がありました。今年度は、講話、電気教室、研修旅行、料理実習、救急法の実習など、年間十三回の学習のほか、スポーツ民謡、手芸、生け花の三つのグループ活動を行います。

開講式の後、一回目の学習会が行われ、桑折町児童館長の畠腹桂子先生を講師に迎え「男女共同参画社会を目指して」と題した講話がありました。隣に座った人の紹介をする演習や、人々との関係については、違いを認め合うのではな



くみにみ女性教室

くみにみ女性教室の開講式は五月十四日、観月台文化センター大研修室で三十四名の学級生が出席して行われました。



開講式後はさっそく、保育ボランティアに幼児をお願いし、お母さんたちは最初の学習会を行いました。テーマは「花を咲かせよう」で、昨年の反省を生かしながら、今年も親子で



ヒマワリの栽培をします。今年
は三種類のヒマワリを栽培する
ことになりました。三種類の種
を見比べながらお母さんたち
は、どんな花が咲くのだろうか
と今から胸をわくわくさせてい
ました。

親子で一緒に世話をすること
が、幼児の情操教育に役立つこ
と

生涯学習



少年仲間づくり教室

とを学んで閉会しました。

平成九年度少年仲間づくり教室
の開講式は五月十一日、親月
台文化センター大研修室で行わ
れました。

この教室は、町内各小学校の
四年生から六年生までの児童を
対象に、学校や学年の異なる集
団の中で、仲間づくりに必要な
基本的能力を身につけ、心も体
も健全な青少年を育成すること
を目的に実施しています。

開講式には、児童三十五名と
その父母が出席しました。大浪
公民館長のあいさつの後、三人
の校長先生から「仲よく、楽し
く、この一年が良い思い出にな
るよう、また、この教室で学習
したことを学校の友だちにも話



パソコン教室 開講

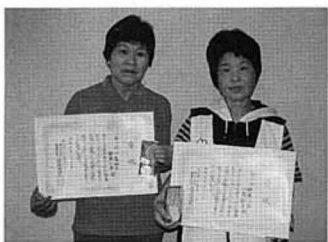
して欲しい」と励ましのことは
をいただきました。

今年度の教室生は三十九名で
す。校長先生のことばを忘れず
に一年間がんばりたいと思いま
す。

開講式終了後は文化センター
体育館で、フルートやバスケット
などレクリエーションやゲーム
をして楽しいひとときを過ごし
ました。

公民館主催の第一回「パソコ
ン教室」が五月十九日に親月台
文化センターで始まり、十二名
が受講しました。

一回目は県立福島商業高校の
中村勉先生を講師に迎え、パソ
コンの概要と操作について、二



鈴木・八島ペア 福島ねりんピック優勝

回目以降は、Windows 95
の操作方法について実習をしま
した。

この教室は三月に導入した十
三台のパソコンを利用した初め
ての事業で、六月以降も毎月開
催する予定です。

五月十三日に会津若松市の会
津総合運動公園で開催された第
五回すこやか福島ねりんピック
に出席した鈴木一子さんと八
島和子さんのペアが、バウリン
ドテニスの部で見事優勝しまし
た。二人は、山形市で開催され
る第十回全国ねりんピックに
県代表として出場します。

新生活活動が始まりました
ご協力ください

①結婚披露宴は簡素にし、会費
制としましょう。会費は一万
円以内とし、引出物は自粛し
ましょう。

②お見舞いは三千円以内とし、
快気祝いはいし自粛しましょう。

③香典は二千円以内とし、お返
しは自粛しましょう

町民プールがオープンします!!

・期間…7月5日～9月7日
(夜間は7月12日～
8月24日の期間)

区	分	種別	夜間	利用	単位
大	一	150円	250円		
高	中	110円	110円		1人1回2時間以内
小	小	30円	50円		
幼児(幼児以下) 無料					

・第1回…9:30～11:30
・第2回…13:00～15:00
・第3回…15:30～17:30
・第4回…18:30～20:30
(7月12日～8月24日の期間のみ)

小学生以下は、必ず保護者が同伴して
ください。(小学4年生以上で25歳以
上の泳力のある児童は除きます。)
小・中学生が夜間利用する場合は、保
護者同伴とします。

国見町新生活活動推進委員会

**う**
れしい受賞です

国見町交通安全母の会(安田節子会長)が福島県交通安全母の会連絡協議会から表彰されました。人形劇や紙芝居で子どもたちに交通規則を教えたり、ユニークな活動が認められての表彰です。

**ほ**
かほか陽気に誘われて

5月5日、観月台公園で恒例の農業市が開かれました。花や木、野菜などの苗を売る店が池の回りを取り囲みました。初夏のような陽気に誘われてたくさんの人でにぎわいました。

**良**
い歯で大きく

第41回良い歯の学校コンクールで、県北中が優秀校に、小坂小、藤田小そして森江野小が努力校に選ばれました。丈夫な歯で、いっぱいご飯を食べて大きくなってください。

じ
ょうずに撮れました

四月に観月台公園で開催された撮影会の写真審査が行われました。審査委員長は橘政道・福島民報社編集局次長、百三十二点の中から最優秀の町長賞に選ばれたのは、松浦英夫さんの作品でした。

**お**
ひつなをたのむ

三つ編み
森江野小 八巻由子

目の前に赤面山がいばついている
坂がものぞく／＼と急に見える
右足左足
登っても登っても
まだ続いている
一歩一歩

負けないうで地面をふみつける
けれど赤面山はびくともしない
わたしの一歩／＼が
山にとつては何でもないかのよう
山は私の足ををはね返す
右足左足
一歩一歩

ゆつ／＼とだけてつ／＼と
絶対にお前の頭になつて
ヤッホーつてさげんややる

「児童生徒文集」

＼＼にみ 第29号 から

編集・発行／国見町 総務課

〒969-17

福島県伊達郡国見町大字藤田字
一丁田二の1

☎ 0245-85-2114

FAX0245-85-2181